

しのばず自然観察会より 2025-1 2025.01.01

2025年1月の活動 不忍池 定点観察 1月12日(日)



集合:午前10時 不忍池 蓮池南西端
(野外ステージ西側、湯島天神下交差点
寄り)緑の小旗あり
今回は雨天中止
持物:筆記用具、双眼鏡、飲み物、雨具
(マスク、敷物、昼食、防寒衣)
解散は午後1時頃ボート池畔の予定
参加費不要 非会員の参加も歓迎
水質(COD)簡易測定も予定

2025年1月の活動 その2 谷中霊園ニリンソウ・ケア 1月26日(日)

谷中霊園のニリンソウ生育地の除草を試みます。旧斜面での作業は危険なので、周囲から手の届く範囲に限られる可能性が大です。なお、群落内への立ち入りは、ニリンソウの新芽が動き出す直前のこの時期が最後になります。抜いた草を袋に入れる作業の担当もあります。

集 合:1月26日(日)午前10時 JR 日暮里駅南口改札口の外 雨天順延 2月1日(土)
緑の小旗あり(JR・京成電鉄利用の方は、出口を間違えないよう駅の掲示に従って
プラットホームの階段(跨線橋)を選択してください)

または10時15分生育地集合

持 物:汚れてもよい服装 軍手(マスク、敷物、昼食、飲み物、雨具、防寒衣など)

解 散:12時頃現地

参加費不要

*谷中霊園管理事務所に参加人数を連絡する必要があるなので、参加予定者は1月12日の観察会の折か、1月18日~20日に小川まで電話かメールで連絡をしてください。

2025年2月の活動 不忍池定点観察は 2月16日(日)の予定です

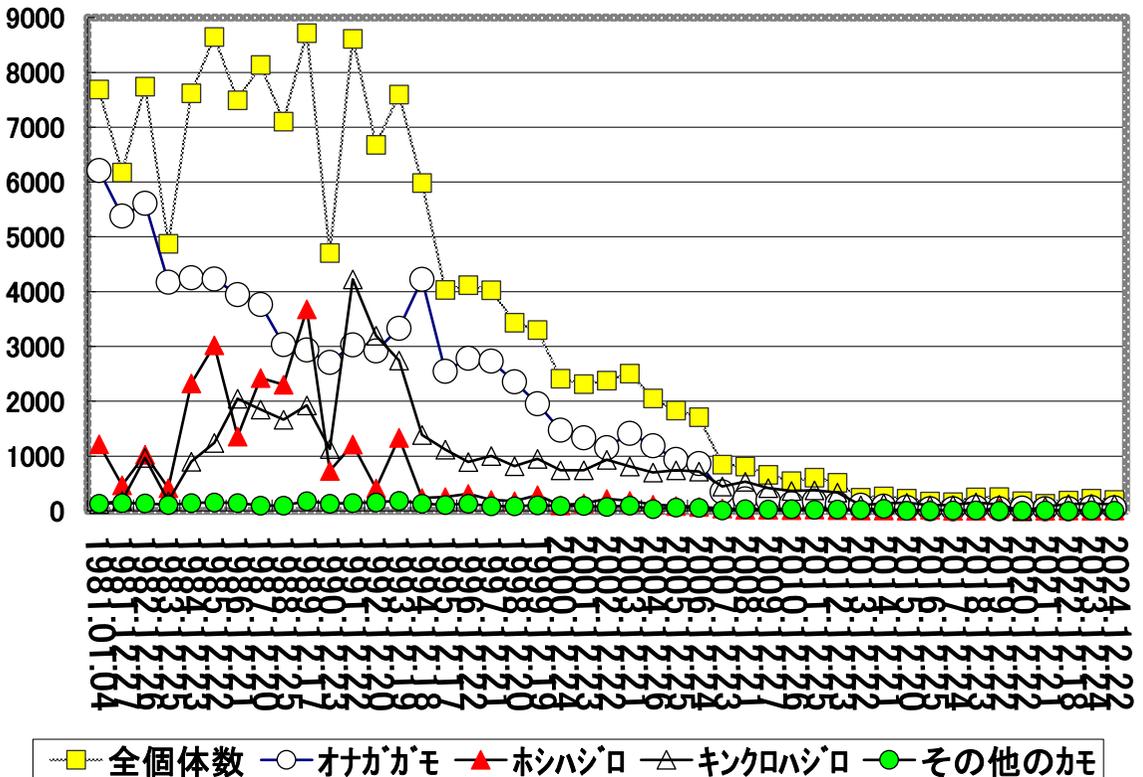
しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL:<http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000 円

2024年以前の会費未納の方もお忘れなく!退会の場合は早めに葉書で事務局へ

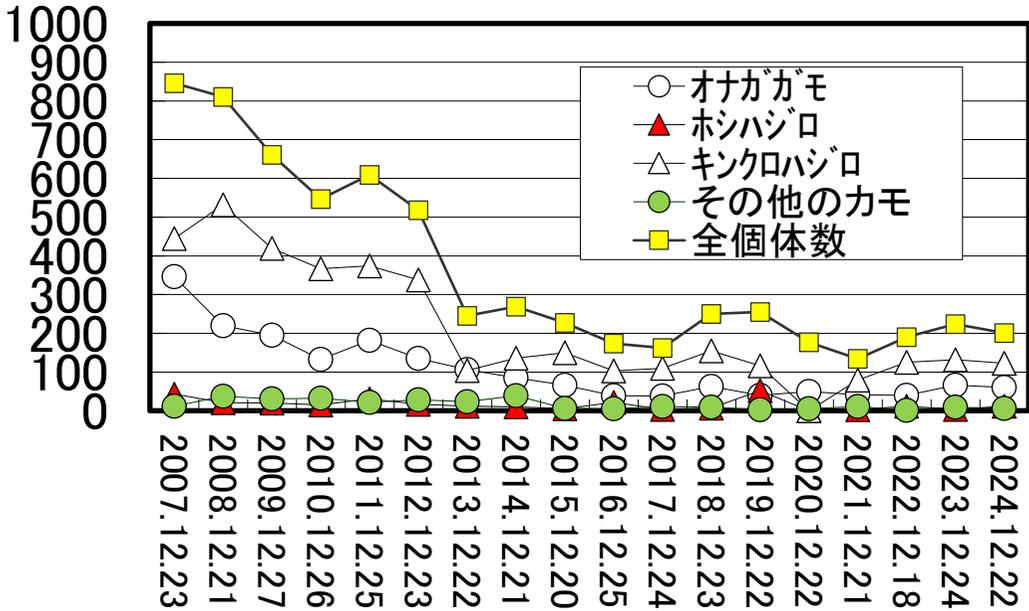
2024年12月の活動 12月22日(日)の不忍池水鳥調査から

12月22日は快晴、7名が参加しました。11月にはとても静かだったカワウのコロニーでは、雛の声がよく聞こえ、今季も繁殖が行われていてほっとしました。蓮池と動物園池では、ツブブキが咲いていました。蓮池の東～南畔の園路には、所狭しと屋台のテントが並び、浮き橋にびっしりとライトがつけられ、昼間なのに点灯していました。鳥獣保護区であることなど全く念頭がないようです。

キンクロハジロ	123	カワセミ	1
オナガガモ	60	ダイサギ	5
カルガモ	6	コサギ	9
ホシハジロ	12	アオサギ	3
カワウ	451	カイツブリ	1
ユリカモメ	125	ハクセキレイ	2
セグロカモメ	2	キセキレイ	1
オオバン	13	ほかにもオオバンの死体1	



カモ類の総個体数は201で、前年より少し減少。毎年見られていたハシビロガモ、マガモが見つかりませんでした。蓮池と弁天池、動物園池では、カモの姿をほとんど見かけません。カモの換羽が進み、オス、メスの区別がつきやすくなってきました。



上図は2007年以降の変遷です。縦軸のスケールを変えてあります。

カワウの個体数は昨年より減少気味ですが、子育てのための餌運びに追われて留守にした個体が多かったのかもしれませんが。カモメ類、その他も例年並みかやや少なめでした。なお、動物園池の水際陸上に、オオバン死体の死体がひとつありました。なお、不忍池の北方約1.3kmにある千駄木ふれあいの杜では、13日にキジバトを食べる猛禽類ツミが目撃されています。



ツワブキ



親鳥に餌をねだるカワウの幼鳥3羽